



北の郷里

発行所
 北東白石まちづくり協議会
 地域情報広報委員会
 札幌市白石区北郷3条12丁目4-1
 北都地区会館
 TEL 011-875-3077

宮中「歌会始」で披露、喜びの西出欣司さん

平成22年1月14日、宮中恒例行である「歌会始の儀」が天皇・皇后・皇族・ご臨席のもと、詠進歌選定関係者並びに西出欣司さんら10首の入選者が出席し優雅で古式ゆかしい節回しでそれぞれのお歌が披露されました。

この行事は、毎年古式により宮中で行われる歴史的な歌会で、この様子が午前10時30分から11時45分までNHK第1テレビで放映（昭和37年より）され、緊張のなか、出席者の威儀を正した様子を見ることが出来ました。

今年のお題は「光」で、国内外から寄せられた短歌23,346首の選考対象の中から10首が選出され、わが町内に住む西出欣司（74才）さんが、この栄誉ある10首に選ばれ、宮中での歌会始に参列し自身の歌が披露された光栄で、本当におめでとうございます。

西出さんが、短歌を始めた動機は、中学生の時、新聞を見て興味を持ち、高校進学後、教師から基本を学び、昭和29年国鉄就職後まもなく本格的に創作活動に取り組むようになりました。昭和34年1月北海道アララギに投稿し会員になりました。

苗穂駅・千歳駅・札幌鉄道管理局の各部署等を転勤し、平成2年3月JRを退職、以来今日まで創作活動を続行しました。今回の入選までには30回以上、詠進歌の出品に挑戦しました。この半世紀にも及ぶ粘り強い努力の結果が今日の実を結んだものです。誠にすばらしい事です。

北都在住19年、奥さんと二人暮らし。

前照灯の光のなかに雪の降り始発列車は我が合図待つ

お題 「光」 詠進歌 西出欣司
《前照灯の光のなかに雪の降り始発列車は我が合図待つ》

（国鉄勤務時代、寒い冬の明けがた、列車の前照灯の光のなかに舞う雪の見えるプラットホームに立ち、安全と定時運行を願い助役の職責遂行した頃の情景）

西出さんの喜びの声

「歌会始の儀では、天皇・皇后両陛下の前で、私の詠進歌が披露され、式の後私達一人ひとりの前にお立ちになり、それぞれの歌のことについてお尋ねがありました。

このような貴重な経験をさせて頂き一生の財産・宝物となりました。」

歌会始の様子、NHKのテレビより写真撮影したものです。写真小さいですが宮中の雰囲気をお伝えします。



札幌市 西出の欣司と呼ばれて



天皇 皇后 両陛下



左正面 両陛下



右側向かい正面 西出氏も参席

北の郷里（きたのこうり） 名前の由来

郷とは昔、郡内の一区画で数村をあわせたもの。郷里（こうり）とはその最小単位をあらわして、小さな「むらざと」を意味します。郷里（こうり）は近代においては郷里（きょうり、ふるさと）と呼ばれています。白石区には郷が三つあります。南郷、本郷と北郷です。ここから「郷」を一字いただきました。北は白石区の北東、北海道の北の文字、日本の北を示し、郷里は我が大地、むらざと、ふるさとを示します。地紋は郷土の稲穂です。

「北の郷里」は北郷を連想させる名でもありますが、「日本の北のふるさと」との大きな意味を持たせながら、地域にあっては「ぬくもりと優しさに満ちたまちづくり」を目指します。

【北東白石まちづくり協議会の構成団体】

北東白石まちづくり協議会の構成団体 = 北東白石連合町内会 北東白石地区民生委員・児童委員協議会 北東白石地区社会福祉協議会（北東白石地区福祉のまち推進センター） 北東白石地区青少年育成委員会 北東白石地区体育振興会 北東白石地区交通安全実践会 北東白石地区交通安全母の会 日赤奉仕団 北東白石分団 北東白石地区こども会連絡協議会（北都なかよし子ども会、東川下子ども会、川北こども会） 北都明生会 東川下老人クラブ 川北老人クラブ 楽会 川下老人クラブ 北都商店街振興組合

第3回雪あかりのまち

三回目を迎えた雪あかりのまち

平成22年1月22日（金）午後5時キャンドルに点灯。今年は雪も降らず天候にも恵まれ、キャンドルの灯りも一層輝きをましました。

今回は約400個のアイスキャンドルに新しくペットボトルを利用したペットキャンドルを増設、合計600個のキャンドルで、平和駅から北13条通までを中心にし、更に13条通を東西に延長して開催されました。

さっしん前の駐車場角では昨年のようにテントを張り、甘酒やホットカルピスの無料サービスも行なわれました。

今年は昨年より人出も多く、子供の手を引いて会場に来る人も多く見られました。カメラを手に来てくれた人、携帯のシャッターを切る人も多く、通勤帰宅で駅から降りた方も「平和駅のホームからもよく見えた」と言っていました。

冬のひと時（5～8時）ですが、キャンドルの幻想的な美しさを堪能した夜でした。

来年は、ここだけでなく他の地区でも出来ないのかなど、ご意見もあり、多くの方のご支持があれば、各地域で冬を盛り上げての楽しいイベントが、もっと大きく地域に広まる事が出来るでしょう。

今回の様子を写真でご紹介します。

本部 さっしん前 交差点角



本部のテント前では甘酒やホットカルピスのサービス 竹を切った竹キャンドル、かぐや姫を連想する輝きでした



わーきれい 思わず見とれて

ペットキャンドルも活躍

新年のごあいさつ

北東白石連合町内会
会長 古屋 博 二

新年あけましておめでとうございます。

平成22年の新年を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。



皆様におかれましても、ご家族お揃いで希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃の地域活動に対するご協力に感謝を申し上げます。

昨年は、私達の住む札幌では、7月からゴミの有料化や雑紙の分別等をはじめとするゴミルールがスタートした事から皆様も大変ご苦心されたことと思います。各町内会にあるゴミステーションを各町内会の皆様のご協力をいただき清潔に守りたいと考えております。

また、昨年は、国内におきましては総選挙があり、政権交代と言う歴史的な大変に大きな変化がありました。わが連合町内会と致しましては、まちづくり協議会を中心として雪あかりのまち、防犯活動等と取り組んでまいりました。

今後も、次代を担う子ども達、ご老人の「安全と安心」を守り、「環境美化・明るく住みよい」まちづくりに取り組んで参りますので、地域の皆様のご意見とご協力をお願いします。

今年も、皆様にとりまして幸多い一年でありますことを願い、新年のごあいさつと致します。

北都町内会新年会開催

1月10日午後12時から北都地区会館で約80名参加のもと新年会が開催されました。

冒頭、明日見会長は新年の賀詞に、町内会役員の老齢化を踏まえ、新人役員候補の募集（申し込みは、1月31日まで、町内会事務所へ）と、次代を担う青少年の育成に貢献したいと、希望と抱負を申し述べました。

来賓の挨拶・紹介のあと今回「歌会始」の入選者西出欣司さんを紹介し挨拶の後、宴会に入りました。

宴会ではビンゴゲーム・なかよしグループによる歌・剣舞・カラオケで賑やかに盛り上がり1時30分頃終了しました。



北東白石連合町内会新年互礼会

北東白石連合町内会の新年互礼会は、未明からの大雪のため予定を15分遅らせて、平成22年1月17日（日曜日）午前12時15分から東川下記念会館で開催されました。

北東白石連合町内会会長古屋博二の年頭の挨拶に始まり、宮川白石区長、上野市民部長、北海道議会議員、札幌市議会議員、

北東白石街づくり協議会各構成団体の長等来賓の紹介があり、来賓を代表して白石区長宮川学様から祝辞を頂き、北東白石連合町内会顧問馬場泰年様の祝杯の音頭で祝宴に入りました。

今年は東川下町内会の担当で、東川下町内会一座



会長古屋博二年頭の挨拶



白石区長 宮川学様祝辞

東川下団地自治会はグルメシップで新年会

連町の5町内は1月10日の日曜開催であったが、当自治会は1月16日の土曜日に開催しました。

グルメシップの昔の名前はビックシップ、あの船の形をした建物です。17時30分「メガネ市場」前に集合、送迎バスで出向きました。



N団地 グルメシップにて



S団地新年会にて

川下団地自治会は「つぼ八」で新年会を開催

1月10日（日）午後6時より厚別西の「つぼ八」にて自治会の新年会を開催。2階の会場いっぱいの参加者で、今年も宜しくと、鍋料理を囲みながらの楽しい談笑が続きました。終了後の二次会は希望の有志で3階のカラオケルームへと流れて行きました。

東川下町内会新年交礼会

1月10日（日）14時より例年とおり東川下記念会館において、新年交礼会が開催されました。

今年は何年かぶりに寸劇が復活、一休さんの寸劇より交礼会が始まりました。バックの絵も三幕あり素人離れの出来栄でした。

川下町内会新年会

1月10日（日）13時より川下会館において、新年会を催した。新しい年を皆で祝うことで、祝宴も歌あり踊りありと時間のたつのも忘れるほどでありました。

川北町内会新年会

1月10日（日）13時より川北会館において新年交礼会が開催されました。

町内会長の挨拶では常に明るく楽しい町内会を目指すとともに防犯・防災体制の確立に努めますとの強い決意が有りました。飲むほどにのど自慢のカラオケや踊りなどと、和やかなうちに終宴となり楽しい新年会でした。



「劇団大地」の寸劇は、短時間で素晴らしい舞台装置を作り一休の寓話を演出し、小野の小町ならぬ「ときわ小町」の南京玉すだれは、白石区のマス



コットキャラクター「しろっぴー」を表現する等、さっぽろパホームス・カーニバル「だい・どん・でん」にも劣らない熟練した演技は、出席した町民を驚嘆させ盛会のうちに互礼会は終了しました。

ちょっといい話

川本キヨさん民謡で全国大会に出場

長年民謡を習い、謡ってきた「川本キヨ」さん。全道大会を勝ち抜き、全国大会に出場してきました。持ち歌は秋田の民謡が多く、今回も秋田の民謡でした。これも日頃の練習の賜物。本人は川下一条に住み、民謡のほかに、社交ダンスも長年続けており趣味も多彩で人生を楽しんでいます。

成人式で市民憲章朗唱

新成人代表
立花康浩さん
石井葉子さん



新成人代表で北東白石地区より北都町内会の新成人二名が選ばれ、憲章朗唱を行いました。

「杜協」ニューイア-コンサート

1月16日(土)社会福祉協議会主催のふれあい音楽会、ニューイア-コンサートが北都地区会館にて催されました。

毎年恒例となっているこのコンサート、昨年はモーツァルトの歌劇の曲が演奏されましたが、今年は弦楽四重奏でチェロが加わり、ヨハン・シュトラウスの「美しく青きドナウ」の演奏から始まり、最後の曲はサラサーテの「チゴイネルワイゼン」でした。「ギター」などで聴くのと比べて、ほんの眼の前から響いてくる音色は、ある時は壮大に、ある時はか細く心に響き渡って来ました。

朝方の雪で来るのをためらっていた方もおられたと思いますが、92名の参加者の皆さんは、最後の演奏が終わるとアンコールの嵐でした。来年もよろしく。



左より
浜島康子
(ヴァイオリン)
佐藤郁子
(ヴァイオリン)
宇田 梓
(チェロ)
前 南有
(ヴィオラ)
の皆さん



「遊学館」東川下バス停前の遊学館では初心者から中級者までパソコン教室を行っております。ワードやエクセルを使いたい方募集しますので参加希望者は 873-8686島田まで

行事予定案内

行事	開催日	時間	場所
北東白石地区室内雪合戦	2月7日	9:00～	東川下小学校
社協・市民講座(参加無料)	2月12日	13:30～	北都地区会館
冬レク・冬の旭山動物園	2月14日	7:30～	北都地区会館集合
清掃・環境美化懇談会	2月25日	19:00～	北都地区会館

パートナーシップ排雪予定日決まる

北都町内会 2月 4日～2月11日
東川下町内会 2月12日～2月20日
川北町内会 2月22日～3月 1日

以上の予定ですが日程は進行状況により変更になる時がありますのでご了承下さい。(日曜は休み、祭日は実行します)尚、民地からこれにあわせ雪を路上に出す人がおりますが、違法ですのでやめて下さい。費用負担や進行の遅れに成りません。皆でルールを守りましょう。路上駐車もご注意ください。

社協の「市民講座」開催のお知らせ 定年ライフを有意義に過ごすセミナー

上記のテーマで市民講座を開催いたします。定年ライフを有意義に過ごす為の講演会です。定年になったら、皆さん何をなさいますか。残された人生を有意義に過ごす、生きがいを持って過ごす為に。実はなかなか難しいテーマです。無料講演ですので、皆さん是非御参加下さい。

演題 定年ライフを有意義に過ごす為に
日時 平成22年2月12日(金) 13:30～
場所 北都地区会館 主催 地区社会福祉協議会

北都では三世代交流餅つき大会

毎年行なわれている三世代交流餅つき大会。今年は木臼を2台新調、計4台で80キロの餅つき、参加240名、留学生や、白石区のしるっぴーも飛び入り参加、広報さっぽろ1月号にも載りました。

----- 編集後記 -----

新年明けましておめでとうございます。町内会や連町、或いは老人クラブの新年会などでもう何度も挨拶を交わされたことでしょうか。この冬は心配された、新型インフルエンザにかかることもあまり無く新年を迎える事が出来ました。

年明け早々にはまちづくり協議会主催の「雪あかりのまち」が開催され、JR平和駅から北13条通りまで、道の両側のアイスキャンドルに点灯し、北国の幻想的な一夜を楽しみました。

厳寒期に入り特に交通事故はもとより防犯・防災・空き巣ねらいなどに十分に留意しましょう。

最近のマスコミ報道によると、今春卒業の高校生の就職内定率が43%弱だそうです。こんなに一生懸命勉学に励んだのに就職先が無いなんてこんな社会に誰がしたのでしょうか。

「地域情報広報委員会」は希望に満ちた明るい年にするため頑張りますので宜しくお願いします。